

交流情報誌

季刊

新

往来

第15号 2004.12.16

編集・発行

農林水産省農村振興局農村政策課



掲載記事一覧

わがまち自慢 …… 3

- 田人おふくろの宿 (福島県いわき市)
- 花が好きです「町の花りんどうくらぶ」 (千葉県栄町)
- 農家と地域住民の交流を!!「かつめま朝市会」 (山梨県勝沼町)
- 幻の赤かぶ復活! (長野県三岳村)
- 新発田市観光ガイドボランティア (新潟県新発田市)
- 総合保健福祉センター「ほっとサロン」が完成しました (岐阜県福岡町)
- 平湯大滝公園がオープンしました (岐阜県上宝村)
- 清流長良川を守るために!「長良川環境レンジャー」 (岐阜県岐阜市)
- 地域住民のパワーを結集「なんび青空市場」 (滋賀県日野町)
- 古代のロマンあふれる大中遺跡 (兵庫県播磨町)
- マイスター工房八千代 (兵庫県八千代町)
- インターネットで和歌山産品をお買い物「ふるさと和歌山わいわい市場」 (和歌山県)
- 歴史の森の三本杉 (山口県徳地町)
- 日本最大級!!大獅子が舞う「獅子舞フェスタ」 (香川県三木町)
- イルミネーション「光の祭典」 (高知県須崎市)
- こころのふるさと坂元棚田 (宮崎県日南市)

わがまちの旨いもん …… 8

- うまいうまい「雨竜米」 (北海道雨竜町)
- おったまげた特産品「こめ味噌」と「そば団子」 (福島県大玉村)
- もてぎ 棚田のお米 (栃木県茂木町)
- 古代米使用「山菜おこわ」 (新潟県紫雲寺町)
- 越前大野の地酒がうまい理由(わけ) (福井県大野市)
- 岐阜市のスローフード (岐阜県岐阜市)
- 特産品グループよしきりの会 (滋賀県安土町)
- いかなごフルセ (兵庫県明石市)
- 「トマト」あまくておいしいよ! (兵庫県揖保川町)
- 今が旬!波賀の自然薯 (兵庫県波賀町)
- 地域の新しい特産品「テンペ」 (岡山県岡山市)
- さつま (愛媛県宇和島市)
- “ジャガイモ”の町で生まれた「ジャガイモまんじゅう」 (長崎県愛野町)
- いきなり団子 (熊本県益城町)
- 菊池特産ヤーコン (熊本県菊池市)
- デコポン(正式名称:不知火) (熊本県不知火町)

私達、輝いています …… 13

- 女性だけの産直組合「松っちゃん市場販売組合」 (岩手県松尾村)
- 陽気に地産地消 ~陽気な母さんの店友の会~ (秋田県大館市)
- 私たち「味彩工房」で再スタートしました (茨城県北浦町)
- ~安全な野菜づくりを目指して~
1ターンの3人娘の「ベジ・工房」 (新潟県山北町)
- 安心・安全・無添加・減農薬にこだわる「えびす会」 (広島県湯来町)
- 農産加工グループ「みどり会」 (佐賀県白石町)
- 加工グループ「メーカーハウス・マキの里」 (佐賀県北方町)
- 生月山田農産加工グループ「さつき会」 (長崎県生月町)
- 米粉を使ったパン作りに奮闘 (宮崎県小林市)
- 女性加工グループ「こぼるの里」 (宮崎県日之影町)

交流・連携通信 …… 16

- 飛騨市・白川郷観光協会(合同)交流講演会 (岐阜県飛騨市)
- 元気なおばあちゃん達は知恵袋 (広島県湯来町)
- 三谷いしがき棚田オーナー制度 (山口県徳地町)

Let's 農業 …… 17

- 石の上にも3年。奥が深いからこそキュウリに賭けてみたい (佐賀県久保田町)

アンテナショップ情報 …… 17

- 矢巾町特産品展示販売コーナー (岩手県矢巾町)
- あぐりショップ「四万十」 (高知県大正町)

わがまちのユニーク施策 …… 18

- 都市農村交流事業「原町市サバイバル探検ツアー」の開催 (福島県原町市)
- 全町農業公園構想 (愛知県大口町)
- 乗合タクシーを活用したルート可変式のコミュニティタクシー (滋賀県米原町)
- あおばな振興事業 (滋賀県草津市)
- 「高松産ごじまん品」をごじまんキャラでPR (香川県高松市)
- 四万十大正「あゆまつり」 (高知県大正町)
- リバーパーク「鯨の学校」 (熊本県嘉島町)

イベント情報 …… 20

- 平成16年10月から平成16年12月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報

表紙の写真

寒晒し(かんざらし)そばまつり

福島県山都町

その昔、将軍家にも献上されたと言われる寒晒しそば。山都の澄んだ水と風に晒(さら)され、より一層旨味が増した幻のそばを味わうことができます。写真は、寒中、白装束に身を包み、身を清めた男たちが、冷たく澄んだ川に玄そばを浸している様子です。ぜひご賞味下さい。

- 開催日: 3月20日(日)・21日(月)
- 開催場所: 山都町体育館
- お問い合わせ先: 山都町観光協会 TEL: 0241-38-3830

リバーパーク「鯰(なまず)の学校」

熊本県嘉島町



リバーパーク「鯰の学校」は、地域住民と嘉島町、国土交通省とが一体となり、加勢川の上流域に造り上げた水質浄化実験場です。

この施設がここに設置された背景には、加勢川が家庭用排水等によって九州の河川の中でワースト1になるほど汚染されてしまったことがあります。

嘉島町では、加勢川の河川改修により生じた旧河川敷を利用して町の「川の拠点」にしようという企画のなかで、水質浄化施設(敷地面積9,600㎡)を2003年の3月に建設・整備しました。施設の立ち上げにあたっては、みんなが使いやすい、管理しやすい施設を「造ろう」と、小・中学生やその先

生、嘉島町民等が、企画の当初から意見交換、討論を重ねました。

鯰の学校の目的としては、植物(シュロガヤツリ)を利用して水を浄化し加勢川へ放流する、次世代を担う子供たちの環境学習の場を造る、「川」に親しみ、遊び、学べる環境を造り、人材の育成をする、などが挙げられます。<http://www.town.kashima.kumamoto.jp>

イベント情報

平成16年4月から平成16年6月までの期間に全国各地で開催が予定されている様々なイベントを掲載しております。記事を読んで興味をもたれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

第14回しんとつかわ雪まつり

北海道新十津川町

真っ白な雪原の中に町の活気が広がる冬のイベントで、厳しい冬の寒さに負けない町の元気さを出していこうと始められて今回が14回目。会場では恒例となった冬鍋大会で冷えた身体を温める人で賑わい、賞品がかかったゲーム大会ではさらに歓声が広がります。また、子供たちはジャンボ滑り台を楽しんだり、各種模擬店をめぐるなど、家族みんなで冬の一日を楽しめるイベントです。



<http://www.dosanko.co.jp/sintotsu/>

- 開催日：1月30日(日) 10:00~14:00
- 開催場所：新十津川町北中央公園
- お問い合わせ先：新十津川町産業振興課 TEL：0125-76-2134

アイスクャンドルミュージアム

北海道下川町



北海道の北部には、毎年「豪雪」と「極寒」の冬が訪れます。そんな厳しい冬を楽しむことに変えたのが、下川町のアイスクャンドルです。

「アイスクャンドルフェスティバル」「アイスクャンドルパーク」から名称を変更した「アイスクャンドルミュージアム」は、アイスクャンドルを会場だけではなく商店街や民家に飾られた住民の作る6,000個以上のキャンドルが幻想的な光の世界を作り出し、町内全体がアイスクャンドルの美術館(ミュージアム)となっています。

31回目を迎える「アイスクャンドルミュージアム」。今や下川の冬の風物詩となったアイスクャンドルのイベントを、皆様も厳寒の星空の下で、神秘的な氷と光の世界を体験してみたいいかがでしょうか。<http://www.shimokawa.ne.jp/icpark/>

- 開催日：2月第3週土・日曜日
- 開催場所：万里の長城 他
- お問い合わせ先：下川町商工林務課

TEL：01655-4-2511(内線236)



全国グリーン・ツーリズム交流会喜多方大会

福島県喜多方市

全国のグリーン・ツーリズム実践者、大学や行政機関等の関係者、さらにはグリーン・ツーリズムに参加したい都市住民等が一堂に会し、情報交換やPR・体験等の交流を深め、グリーン・ツーリズムの進展および、地域の活性化をはかります。http://www.city.kitakata.fukushima.jp/info/inf_gttaikai.html

- 大会内容
 - ・グリーン・ツーリズム交流シンポジウム（基調講演、活動事例発表及びパネルディスカッション）
 - ・新酒を楽しむタベ 地産地消による晚餐会
 - ・ポスターセッション&交流会
 - ・喜多方のグリーン・ツーリズム体験
- 開催日：2月11日（金）・12日（土）
- 開催場所：喜多方プラザ文化センター
- お問い合わせ先：全国グリーン・ツーリズム交流会喜多方大会実行委員会事務局
TEL：0241-24-5237，FAX：0241-25-7073
E-mail：nourin@city.kitakata.fukushima.jp

水戸の梅まつり

茨城県水戸市



日本三名園の一つ偕楽園では約100種3,000本、江戸時代の日本最大級の藩校跡弘道館では約60種800本の梅が咲き誇り、例年130万人以上の人で賑わいます。

種類が多く、長い期間花を楽しむことができるのが特徴で、両会場では「歴史アドバイザー」が園内の見どころなどを丁寧に無料で案内しています。また、偕楽園では、期間中の土・日曜日に、野点や琴、雅楽の演奏会や俳句大会、梅大使やモデルによる撮影会、水戸黄門一行との記念写真サービスなどさまざまなイベントを実施する予定です。

<http://www.mitokoumon.com/maturi/ume/ume.htm>

- 開催日：2月20日～3月31日
- 開催場所：偕楽園・弘道館
- お問い合わせ先：水戸観光協会 TEL：029-224-441

祭頭祭（さいとうさい）

茨城県鹿嶋市

香取神宮（千葉県佐原市）、息栖神社（茨城県神栖町）と並び、東国三社のひとつに数えられる鹿島神宮。「祭頭祭」は、ここで行われる年間80回を数える祭事の中でも最も規模が大きく、遠く西国に送られていた「防人」に起源するとの説もあります。

祭りは出陣の神事、凱旋の神事、神占いの神事の大きく3つに分かれます。中でも凱旋の神事で披露される祭頭囃子では、黄色や水色、ピンクなどの色鮮やかな祭衣に身を包み1隊約15名で構成される囃子たちが7組から10数組と列になり、長さおよそ2mに及ぶ檜棒を手に囃歌を歌いながら勇壮活発に進みます。

<http://www.sopia.or.jp/kashima-kanko/>

- 開催日：3月9日（水）
- 開催場所：鹿島神宮
- お問い合わせ先：鹿嶋市商工観光課 TEL：0299-82-2911



奥日光ネイチャーウォッチングツアー

栃木県日光市



一年のうちで最も寒さが厳しい奥日光の2月。スキーやスノーボードとはひと味ちがう日光の冬を楽しむイベントが「奥日光ネイチャーウォッチングツアー」です。スノーシューを履いて雪深い森の中を歩けば、野性動物の足跡や春を待つ木々の芽吹きなど、普段はお目にかかれぬ新鮮な自然の姿に出会うことができます。26日はスノーシューレース、27日にはガイドの解説を聞きながらのスノーハイキングが行われます。<http://www.nikko-jp.org>

- 開催日：2月26日（土）・27日（日）
- 開催場所：奥日光湯元温泉周辺
- お問い合わせ先：日光市観光商工課 TEL：0288-53-3795

第24回蒲郡市農林水産まつり

愛知県蒲郡市

市内農林水産関係団体等の参加のもと、市民に農林水産業への知識と理解を深めていただき、その振興と発展を目的とした農林水産まつりを開催します。会場では、みかん、いちご、野菜などの農産物、あさり、のりなどの水産物、しいたけ、しめじなど林産物の即売会、奥三河の町村の物産展などが催されます。また、特別企画コーナーにて、各種イベントも用意しておりますので、お子様連れのご家族でも楽しんでいただけます。
<http://www.city.gamagori.aichi.jp/sangyou/nourin/nousei/matsumi.htm>



- 開催日：2月5日(土)～2月6日(日)
- 開催場所：蒲郡市競艇場
- お問い合わせ先：TEL：0533-66-1126

第6回米粉パン・寿司・濁酒in農家レストラン万願寺

兵庫県加西市



心豊かなふるさとづくりをめざす「原始人会」は、間伐材を利用した木炭造り、酒だるを使った風呂の整備など、ユニークな企画を次々と考えています。

今回のイベントは、日本人の食の原点であるお米を「手軽で楽しくゴージャス」に食し、「ごはん食」の素晴らしさを実感してもらいたいとの強い思いから企画されました。当日は、米粉パン・寿司・濁酒の試食・試飲が楽しめる他にも、フリーマーケットや陶芸教室、ライブが開催されます。

- 開催日：1月8日(土)10:30～
- 開催場所：加西市上万願寺町120 原始人広場
- お問い合わせ先：加西市上万願寺町120
TEL：0790-44-0150(原始人会・池田)

あったか滝野冬のまつり

兵庫県滝野町

「あったか滝野冬のまつり」は、寒い冬に心とからだがあっただくなる楽しいイベント盛りだくさん。こんな魅力が「あったか」と再発見です。おまつり会場は、巡回バスで結ばれており、一日楽しく遊べます。
<http://www.town.takino.hyogo.jp/>



- メイン会場：地元の物産展やよさこい踊りに熱くなります。
- 蔵まつり：蔵見学や新酒の試飲が楽しめます。
- マラソン大会：播磨中央公園を楽しく走ります。
- ぽかぽか会場：滝野温泉ぽかぽかでお得なサービスがあります。
- 開催日：2月27日(日)
- 開催場所：滝野町庁舎周辺他2会場
- お問い合わせ先：滝野町観光協会
TEL：0795-48-3001

火渡り秘法(十輪院春の大祭)

広島県府中市



備後路に春の訪れを告げる火渡り荒行。健康と幸福を祈願する厄よけ・開運の荒行に誰でも参加できます。

- 開催日：3月1日(火)
- 開催場所：十輪院
- お問い合わせ先：十輪院 TEL：0847-45-3225

第16回山口県ふるさと凧あげフェスティバル

山口県小野田市

本まつりは、昭和50年に青少年の健全育成を目的に「少年少女たこ上げ大会」として始まり、平成2年からは規模を拡大して、山口県の大会として盛大に行われています。会場のきららビーチは、広々として電線や障害物がなく、海風が適度に吹き、凧あげに適しています。競技は、子供の部、一般の部、大凧連凧の部に分かれて行い、入賞すると地元の特産品がプレゼントされます。

また、見島の鬼ようずや下関安岡のふく凧、北九州の鳥凧など珍しい県内外の伝統凧の披露も楽しめます。その他、会場では凧づくり教室やうどんや豚汁のバザーもあります。



- 開催日：3月6日(日)
- 開催場所：小野田市きららビーチ焼野
- お問い合わせ先：山口県ふるさと凧あげフェスティバル実行委員会事務局（小野田市商工労働課内）
TEL：0836-82-1151

市制施行50周年記念太鼓台まつり

香川県観音寺市



きらびやかな金糸銀糸の刺繍や見事な技により彫られた落ち着きのある彫刻等で飾られた太鼓台（ちょうさ）は、まさに西讃地方の伝統文化といえます。観音寺市には56台の太鼓台があり、市町村ごとの保有台数としては日本一ともいわれています。

市制施行50周年を機に市内の太鼓台が一堂に集まり、かきくらべなどで競い合うイベントを実施し、市民とともに祝うこととなりました。あわせて、観音寺市のみなぎる躍動感を広くアピールする機会にしたいと思っています。

ぜひ、この機会に観音寺市へお越しいただき、太鼓台の魅力と私たちのふるさとに対する誇りと郷土愛を感じ、ともに祝っていただけることを願っています。<http://www.city.kanonji.kagawa.jp/>

- 開催日：3月27日(日)
- 開催場所：琴弾公園内有明グラウンド
- お問い合わせ先：観音寺市商工観光課 TEL：0875-23-3933

定期闘牛大会

愛媛県宇和島市

「定期闘牛大会」は、南予地方に300年以上前から伝わる伝統行事です。ドーム型の闘牛場にある土俵上で、体重1t級の牛が角をつき合わせて闘うさまは、迫力満点です。

<http://www.tougyu.com/>

- 開催日：1月2日(日) 12:00~15:00頃
- 開催場所：市営闘牛場
- お問い合わせ先：TEL：0895-25-3511



百々手祭り

福岡県二丈町



「百々手祭り」は、山盛りのご飯を食べて豊作を願います。おかずはクジラとセリの煮付け、アオサととうふのみそ汁などの4品。豪快な食べっぷりが見物です。<http://www.town.nijo.fukuoka.jp>

- 開催日：1月23日(日)
- 開催場所：淀川天神社
- お問い合わせ先：二丈町産業振興課・二丈町観光協会

からつ商工春まつり

佐賀県唐津市

今年で9回目を迎える「からつ商工春まつり」では、唐津・東松浦地区で生産・販売されている特産品をPRするため、地場産品の展示、販売及び商談会が開催されます。「商工まつり」は、商工ゾーンと高度情報化ゾーンに分けられ、快適住環境の提案・匠の逸品・新商品の紹介、IP電話体験・中古パソコン販売・情報化何でも相談室などが催されます。

同時開催の「農業まつり」では、安心・安全なフレッシュ地場産品の展示即売、「お魚まつり」では、獲れたての鮮魚・水産加工品の即売会や海鮮大鍋の実演・試食が行われます。また、地元学校の演奏会、ゲーム大会やパフォーマンスショーなどイベントも満載です。<http://www.karatsu.or.jp/>

- 開催日：3月19日(土)・20日(日)
- 開催場所：唐津市ふるさと会館「アルピノ」
- お問い合わせ先：唐津商工会議所 TEL：0955-72-5141

都城もちお桜まつり

宮崎県都城市

母智丘公園には約2,600本のソメイヨシノや八重桜が植えられており、公園内にある約2kmにわたる桜のトンネルは、華麗で幻想的な風景です。「日本の桜名所100選」にも選ばれており、毎年、市内外からたくさんの観光客で賑わいます。桜の開花に合わせて開催される「もちお桜まつり」では、民族芸能の披露やキャラクターショー、歌謡ショーなど、楽しいイベントが盛りだくさんです。また、期間中はライトアップされた夜桜を楽しむこともできます。



- 開催日：3月27日～4月3日
- 開催場所：母智丘公園
- お問い合わせ先：都城観光協会 TEL：0986-23-2754

以上の情報の収集に当たりましては、都道府県関係課の多大なるご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

事務局からのお知らせ

● 皆様からの情報提供をお待ちしております

季刊「新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたらぜひご連絡下さい。なお、次号(第16号)につきましては、平成17年3月頃の発行を目標としております。1月下旬から編集作業に入りたいと考えておりますので、その頃までに各都道府県又は下記連絡先までご連絡下さい。全国各地の方々に「交流」に関する多くの情報の発信を行うため、皆様からお寄せいただいた情報については、できる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

● 原稿の提出方法について

「イベント情報」以外の各記事につきましては、原稿300～400字程度、「イベント情報」につきましては、原稿200～250字程度並びに「開催日」・「開催場所」・「お問い合わせ先」の必要事項を添えて提出して下さい。関連する写真などがありましたら併せて提出して下さい。

● 編集・発行：農林水産省農村振興局農村政策課 (担当=宮崎・清水・矢野)

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL:03-3502-8111(内線:4619) FAX:03-3595-6340

・農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧下さい。

農林水産省(<http://www.maff.go.jp>) トピックス 農村 農村振興局ホームページ

都市農村交流の総合案内(季刊 新往来)(<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>)